

荻原小学校

テーマ：校訓「元気 かしこい 仲よし」を基盤とした
生きる力をもつ人間性豊かな児童の育成

テーマについて

(1) 心身ともに健康なたくましい荻原っ子を育てる取り組み

「しなやかな心」「強い体」「健やかな生活習慣」の3つの取り組みを通して、自己肯定感・自己効力感を育みながら、心身ともに健康なたくましい荻原っ子を育てる研究を推進する。

(2) 子供一人一人が活躍する児童会活動の推進

一人一人の個性の伸長を図るとともに相互に認め合う集団づくりを行う。級訓の実現を軸にした学級経営を進め、主体的な活動を支援し、充実感を味わえる学級・学校づくりを目指す。

(3) 子供が目を輝かせて取り組む授業づくり

自ら見通しをもち、筋道を立てて考え、仲間と関わり合いながら考えを練り上げる「荻小スタイル」の授業づくりを進める。

(4) 地域の連携

校区運動会、荻小フェスタ、校庭整備など、家庭・地域とふれ合う活動をより魅力あるものにし、学校・地域・家庭が協力して、児童の心身の健やかな成長を図る。

防災訓練を地域と連携して行い、児童の防災学習の充実を図る。

活動内容

(1) 心身ともに健康なたくましい荻原っ子を育てる取り組み

◎学校保健委員会 年3回

＜第1回学校保健委員会＞・新型コロナウイルス感染予防のため中止
講師を招聘しての講演会

＜第2回学校保健委員会＞・12月実施予定
児童保健委員会が中心となって行う児童集会

＜第3回学校保健委員会＞・2月実施予定
地域の方が参加して行う協議会

◎体づくり運動ゾーンの設置

- ・児童体育委員会が中心になって、運動場に楽しみながら体づくりを行うコーナーを設置し、定期的に更新しながら強い体づくりを全校に継続的に働きかける。ビデオを作成し、全校に利用の仕方を紹介している。



7月に提案された運動ゾーン

(2) 子供一人一人が活躍する児童会活動の推進

◎ハッピーオギラデー（児童集会）毎月1回

- ・児童会役員が中心となって、みんなの願いをくみ取った児童集会を計画し、子供たちの活躍の場とする。
- ・各学年の紹介ビデオを作成し、全校で紹介する場を設定した



夏のスペシャル HOD

◎ハッピーオギラプロジェクト（アルミ缶回収などのボランティア活動）

- ・毎週木曜日の朝、家庭などからアルミ缶を回収する。アルミ缶を持ってくると掲示物にシールを貼って、取り組みの推進している。

(3) 子供が目を輝かせて取り組む授業づくり「荻小スタイル」の見直しと発展

◎理科の研究授業

- ・令和3年7月1日(木)
6年「水の冒険！植物迷路を解明せよ！ー植物の成長と水の関わり」の実践
- ・「課題をつかみ、見通しをもつ」「みんなで伝え合い、学び合う」「振り返る」という荻小スタイルの授業づくりを見直し、発展させる。

(4) 地域との連携

◎荻原校区市民運動会

校内運動会 10月15日(金)

- ・学校と地区コミュニティが共催し、学校・保育園・老人クラブ・子ども会・女性の会・PTAが参加する運動会を開催している。学校・家庭・地域が一体となって、荻原の子供たちを育てるという意識を高める。
(新型コロナウイルスの影響で校内運動会に変更)



昨年度の様子

◎荻小フェスタ

- ・学校と地区コミュニティが共催し、3世代がともに楽しめる講座を開催する。PTA・子ども会・老人クラブ・女性の会・荻原保育園父母の会・おやじの会・町内会・学校がそれぞれ講座を企画し、子どもたちが保護者とともに楽しい時間を過ごす。
(新型コロナウイルスの影響で中止)

◎校庭整備 8月28日(土)

- ・学校、PTA、地区コミュニティが共催し、校庭整備を行う。各地区ごとに担当場所を決め、樹木の剪定や草取りを行い、子供たちが安全に学校生活を送ることができるようになった。

◎防災学習 11月検討中

- ・児童が地区の防災訓練に参加し、学校・地域と連携した防災学習に取り組んでいる。



昨年度の様子

